

食品中の放射性物質モニタリング検査



Q子。助手。
いつも前向き。



博士。
マイペース型。



ネコ。
しゃべれる。

Q子：新年明けましておめでとうございます。無病息災、よい年になるとよいですね。

博士：そうじゃな～。地震や豪雨などの災害もないとよいな。

東日本大震災の原子力発電所の事故からから、もうすぐ8年になる。

Q子：あのとき、食品中の放射性物質のことを何も知らなかったの、どう判断してよかわからずとても困りました。今も食品中の放射性物質の検査を行っているんですよね。

農林水産物の放射性物質の検査結果（17都県*1）（平成30年3月31日現在）

品目	検査点数	基準値 超過点数	超過割合
米	全袋検査	0	0%
麦	189	0	0%
豆類	495	0	0%
野菜類	8,275	0	0%
果実類	1,579	1	0.06%
茶	85	0	0%
その他 地域特産物	332	0	0%
原乳	770	0	0%
肉・卵	211,897	0	0%
きのこ・山菜類	7,885	54	0.7%
水産物	16,929	11	0.06%

*1 「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」で対象としている自治体17都県。水産物については全国を集計。

出典：東日本大震災からの農林水産業の復興支援のための取組（平成30年10月版）農林水産省

博士：そうじゃ。毎年1,000万点を超える検査がなされておる。

麦は平成24年度以降、野菜類、茶、畜産物は平成25年度以降、米、豆類は平成27年度以降の検査で基準値を超えたものはないんじゃ。

Q子：きのこ・山菜類、水産物には基準を超えたものがありますね。

博士：きのこは、原木などに含まれている放射性物質を吸収する。しかし、安全なきのこ原木の確保や栽培管理ガイドラインの実施により、超過割合は減少しておるぞ。

Q子：う～ん。でも、対策のとれない山菜などはどうするのかな？

博士：検査結果をもとに、基準値を超える可能性がある地域では、採って食べたり販売することが制限され、ウェブサイトでも公表されておる。

Q子：へ～公表もされているんですか。ところで、基準値は、どのように決められているのですか？



食品中の放射性物質の基準値

【食品中の放射性物質に関する基準値】

放射性セシウムの基準値

食品群	基準値
飲料水	10
牛乳	50
乳児用食品	50
一般食品	100

(単位：Bq/kg)

Bq/kg：1kg当たりの放射能の量を表す単位

食品から受ける
線量（人体への
影響）の上限



年間線量
1ミリシーベルト

食品1kg
あたりの量に
換算

博士：食品中の放射性物質に関する基準値は、国際的な指標に沿い、年間線量1ミリシーベルトを超えないように設定されておるんじゃ。個人の食習慣の違いなども考慮されておるぞ。

Q子：私は、ごはん好きで何杯も食べちゃいます。そういうことも考えられているってことですか。

博士：そうじゃ。一般的な食生活の中で、基準値上限の放射性物質を含む食品を食べ続けた場合でも、健康に影響を及ぼさないよう想定して設定されておるんじゃ。

Q子：正しい情報を収集して、理解することが安心につながりますね。

むずかしいことを勉強したら、お腹が空いてきました。お正月のおもちの残りでも食べよう～と！



博士：正月中もあんなに食べてたのに。。。慌てて食べてのどに詰まらせるんじゃないぞ～。



博士：県が行っている、主要な農畜水産物や県内に流通する東日本産食品の放射性物質モニタリング検査の結果は次のとおりじゃ。

県内に流通する東日本産の食品の検査結果

県内に流通する東日本産の食品の検査結果（平成30年9月～平成30年11月）30検体

一般食品 品目名	地域	結果 (Bq/kg)	一般食品 品目名	地域	結果 (Bq/kg)	乳児用食品 品目名	地域	結果(Bq/kg)	
		放射性セシウム			放射性セシウム			放射性セシウム	
ぶどう 	山形県	<2.7	みず菜	茨城県	<3.7	調整粉乳	栃木県	<5.5	
	山梨県	<3.5	さつまいも		<3.6			群馬県	<5.7
		<2.9			<2.7				埼玉県
	りんご 	長野県	<3.1	ながいも	青森県			<4.1	
			<2.8	チダイ	宮城県	<3.1	放射性セシウム		
<3.1		イワシ	青森県	<3.1	ナトリウムミネラルウォーター	静岡県	<1.6		
みかん	静岡県	<3.2	タラ	岩手県	<2.9		ボトルドウォーター	<1.3	
キャベツ	群馬県	<3.4	サケ	青森県	<3.2	牛乳 品目名	地域	結果(Bq/kg)	
	長野県	<3.6	無脂肪牛乳	群馬県	<1.6	放射性セシウム	群馬県	1.1	
すいか	山形県	<2.9					長野県	<1.4	

「<1.4」とは「検出下限値が1.4Bq/kgの検査で、放射性セシウムが不検出であること」を意味します。「1.4Bq/kg未満の放射性セシウムが検出された」という意味ではありません。（検出下限値は測定のたびに多少変動します）



※「地域」について、魚介類は水揚げ港所在地、ミネラルウォーター類は採水地、牛乳・調整粉乳は製造所所在地。

検査法：厚労省通知「食品中の放射性物質の検査法について」（H24.3.15）による

県内産肉用牛と農畜水産物の検査結果

県内産肉用牛の検査結果(平成30年8月～平成30年11月)

平成30年	8月合計	9月合計	10月合計	11月合計
検査頭数	878	801	1007	1417
基準値超過(頭)	0	0	0	0

いずれも放射性セシウムは基準値(100Bq/kg)以下でした。



県内産農畜水産物の検査結果（公表日：平成30年9月～11月）

品目名	地域	検体数	結果(Bq/kg) 放射性セシウム	品目名	地域	検体数	結果(Bq/kg) 放射性セシウム
米	西濃(海津)	各1	不検出	野菜・果物 	岐阜(岐阜市)	1	不検出
	恵那(恵那市)				岐阜(各務原市)	1	
	飛騨(高山市)				岐阜(瑞穂市)	1	
	飛騨(飛騨市)				西濃(安八)	1	
麦	西濃(海津)	各1	不検出		揖斐(大野町)	1	
	飛騨(高山市)				中濃(関市)	1	
茶	揖斐(揖斐川町)	各1	不検出		郡上(郡上市)	2	
	可茂(白川町)				可茂(白川町)	1	
原乳	飛騨地域	各4	不検出		恵那(中津川市)	3	
	中濃地域				飛騨(高山市)	3	
水産物 	長良川水系	各1	不検出				
	飛騨(宮川水系)						
	飛騨(飛騨市)						

○作物、野菜、果樹、魚類等：簡易検査(検出下限値25Bq/kg)
○原乳、荒茶：厚労省通知「食品中の放射性物質の検査法について」（H24.3.15）による

食卓の安全・安心ニュースで知りたいテーマがありましたら、メールかFacebookでお寄せください。
生活衛生課メール：c11222@pref.gifu.lg.jp Facebookページ「岐阜県食品安全推進室」



最後までお読みいただきありがとうございました。